

たけのこだより

荒川区立第二瑞光小学校
たけのこ教室
令和6年12月11日、23日

朝晩の冷え込みを感じるようになり、寒さも本格的になってきました。早いもので、2024年も残すところ、あと1ヶ月を切りました。2学期は運動会や学芸会等、大きな行事がたくさんあり、それぞれの行事の中で、子どもたち一人一人が頑張っていました。



たけのこ教室の小集団活動紹介「状況説明カルタ」

「状況説明カルタ」は、読み札が文字ではなく絵になっているカルタで、読み手は絵を見ながら状況を説明し、取り手は説明を最後まで聞いてから札を取るという活動です。

活動のめあては、「相手がわかるように言葉で伝えよう」「相手の話をよく聞こう」でした。分かりやすく伝えるポイントとして「いつ」「どこで」「だれが」「なにをしている」に注目することを確認しました。読み手は30秒以内に説明をし、終わりの合図として最後に「はい。」と掛け声をかけ、取り手はそれを聞いてから取るというルールでした。始めは、30秒にまとめることが難しかったり、ついついお手付きをしてしまったりする子もいましたが、どの子も自分の苦手なことに気が付き意識することで、最後はみんなスムーズに札を説明したり取ったりして楽しむことができました。

授業を終えて、子どもたちの振り返りより

- ・いつもは長くなることが多いけど、わかりやすく短く伝えることができた。
- ・「いつ」「どこで」「だれが」「なにをした」に気を付けてわかりやすく伝えることができた。
- ・お手付きしたときに正直に伝えられたし、次からはしないように気を付けられた。
- ・最後まで聞いて取ることができた。

《3学期の指導予定日》

月曜日（9回）（*回数を合わせるため）

1月 9日(木)、20日、27日、
2月 3日、10日、17日
3月 3日、10日 17日

水曜日（8回）

1月 15日、22日、29日
2月 5日、12日、19日、26日
3月 5日



《保護者面談について》

3月上旬に保護者面談を行います。2月中旬に保護者の皆様へお便りを配布させていただきますので、ご都合のよい日時をお知らせください。

ご家庭でのお子様の様子をお聞かせいただきながら、今年度のたけのこ教室での指導の成果や課題、次年度に向けてのお話をさせていただけたらと思っています。よろしくお願いたします。

言語の学習

自分の気持ちやアイデアなど、思っていることや起こった出来事を言葉で表現することは、コミュニケーションにおいてとても大事です。たけのこ教室では様々な支援をしながら活動をしています。ここでは支援の一例を紹介します。お家でのコミュニケーションの参考になれば幸いです。

考えをまとめる時間をつくる

ふりかえりの発表の前に担当と相談する時間を設定しています。自分から言葉が思い浮かばない子は、ここでゆっくり自分の活動に対しての考えをまとめることができます。

要約して、確認する

個別で話を聞くときには、全部聞いた後で「つまり～」と短く要約して確認しています。担当にはこう伝わっているという確認のためと、わかりやすく伝えるための手本になるためです。

目に見えるようにする

発表のときの話型・めあて・ポイントなど、大事なことは話して伝えるだけではなく、掲示物として残し、見えるようにして、安心して発表できるようにしています。また、話型を見ながら言いたいことを整理する効果もあります。

ロールプレイをする

SST の一つとして、状況に合わせて伝える言葉を考えた後、担当とロールプレイをしています。演じることで、言い方や表情などの言葉以外の表現の仕方を身に付け、実生活でも使いやすくなります。

お家でも挑戦！ 状況説明カルタ

右のイラストの状況を「いつ」「どこで」「だれが」「なにを」に当てはめて、30秒以内に説明してみてください。

回答例↓

下校の時間に、道路でオレンジ色の服の子が、前を歩いている女の子二人と一緒に帰るうす声を。

